

○アンケート（自由記述）で出された質疑および対応等の要旨

質 疑	応 答 内 容 （ 対 応 ） 等
<p>防災行政無線は、台風の日や窓を閉めたときはなかなか聞き取れないことが多いので、有線放送も併せて実施できないか。</p>	<p>市では、確実に防災行政無線からの情報を市民に提供するため、平成28年度に山川地域および開聞地域、平成29年度に指宿地域において、防災ラジオ（戸別受信機）の送信施設の整備を進めています。市民の皆さまには防災ラジオを購入していただくことにより、防災や行政情報を確実に取得できるものと期待しています。</p>
<p>現在、旧指宿市焼却炉解体工事が施工されている。鹿児島市内の業者が落札したが、地元の建設会社がJV（共同企業体）を組んで入札参加することはできなかったのか。できるだけ地元の建設会社が、入札に参加できるようにしてもらいたい。なぜこの入札は、JVを組んで参加したらいけなかったのか。</p>	<p>今回の焼却施設の解体工事は、指宿広域市町村圏組合において実施していますが、解体後に敷地造成工事を行い、跡地にストックヤードの建設や駐車場の整備を平成29年度中に終わらせる必要があるとあります。そのため、1日でも早く工事に着手する必要があることから、JVでの一括発注方式とはせず、焼却施設は解体実績のある事業者、管理棟は指宿市内の建設業者に分割発注することで、地元経済浮揚策を講じたところです。また、焼却炉の解体撤去工事においても、地元業者の活用に努めるよう仕様書に明記しているとのことです。</p>
<p>指宿総合体育館は、建て替えの方が良かったのではないか。</p>	<p>指宿総合体育館は、老朽化と併せて平成32年「かごしま国体」のバドミントン競技会場となることから、国体施設基準を満たすよう、平成29年度に大規模改修工事を予定していました。しかし、平成28年9月に本市を襲った台風16号により、屋根2カ所に大きな穴が開くなど甚大な被害を受けたことから、新築（建て替え）についても検討しました。結果、新築するには現在地以外にふさわしい場所がないこと、現在地に建て替えるとすれば利用できない期間が約3年半に及ぶこと、改修工事と比較すると約2倍の費用が掛かること等の理由から、大規模改修が望ましいという判断をいたしました。なお、一刻も早く市民の皆様が利用できるよう、平成28年度中に契約を済ませ、平成29年度当初から工事に取り掛かっており、12月中には完成する予定です。</p>